第一号の二様式（第一条の二の二関係）（Ａ４）

平成○年　構造計算適合判定資格者検定受検申込書

私は、構造計算適合判定資格者検定を受検したいので申し込みます。
私は、以下に記載した事項が事実で、かつ正確であることを誓います。

平成　年　月　日

氏名　　（署名）

国土交通大臣殿

※受検番号	数字	英文字		万	千	百	十	一
			—					

検定地	

ふりがな 氏名		性別 男・女	生年月日 平 昭 大 明　年　月　日	一級建築士 イ　登録 ロ　合格
本籍地				昭和・平成　年 第　号
現住所	（〒　）　〔電話（　）　局　番〕			
勤務先 （課名・係名まで）				
勤務先 所在地	（〒　） 〔電話（　）　局　番〕			

※受付担当者確認欄
印

収入印紙貼付欄
（消印してはならない。）

平成　年　月撮影

写真の裏面には所在地の都道府県名及び氏名を必ず記入のこと

（注意）(1)　記入事項は、審査の対象となりますので、正確に、かつ、できるだけ詳細に記載すること。
(2)　記入は青か黒のインク又はボールペンで丁寧に書き、数字は算用数字を用い、該当するものを○で囲むこと。
(3)　太線内のみを記入し、※のところは記入しないこと。
(4)　裏面の記載を忘れないこと。

（裏面）（A4）

	勤務先	所在地	在職期間 年月～年月	年数 構造計算適合性判定	年数 その他	地位 職名	職務内容
実務経歴							
			合計				

（注意）1)　今までの構造計算適合性判定の業務又は建築基準法施行令第8条の4各号に掲げる業務に関する経歴全てについて年代順に書いて下さい。
なお、勤務先、地位職名又は職務内容が変わった場合には区別して個々に記入すること。
2)　職務内容は、建築物の設計（構造）、建築物の確認（構造）等具体的に詳しく書いてください。
3)　所在地については、○○県○○市、郡○○町、村、程度で結構です。
4)　在職期間は、地位職名ごとの満年月数とし、1ヶ月未満は切り捨てること。
5)　地位職名は、建築課長、技師、防災計画係等と明記すること。